

5. 文献

- 1) 角野康郎 : 日生態会誌、28(4)、319—323、1978
- 2) 小林 純 : 水の健康診断、16付、1971、岩波書店
- 3) 矢木修身 : 用水と廃水、22(4)、429—437、1980
- 4) 菅原幸夫他 : 日本土肥学会講演要旨、34、1971
- 5) 榎本則行他 : 生態化学、2 (3)、134—140、1979
- 6) 近藤正夫他 : 愛知公セ所報、11、22—27、1983
- 7) 菊地幹夫他 : 生態化学、1 (1)、3—17、1979
- 8) 菊地幹夫他 : 水質汚濁研究、11 (4)、248—256、1988

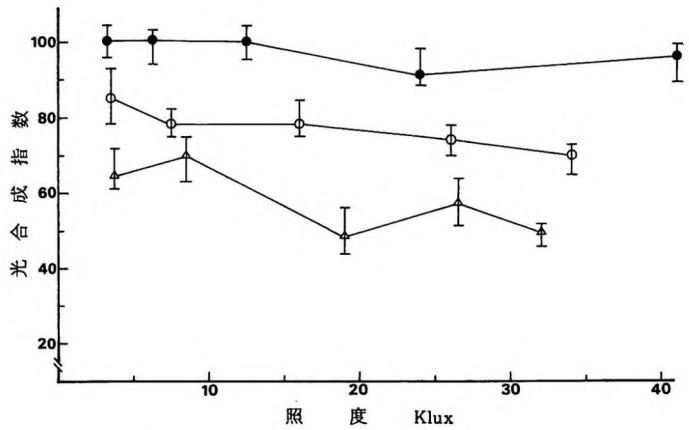


図5. 照度と光合成阻害程度

● : LAS 1mg/l ○ : LAS 10mg/l △ : LAS 20mg/l

○文献リスト<1976~1987>補遺

- 円増 肇, 1986. 食虫植物の生態と分布~兵庫県今田町における調査事例より~. 伊丹の自然 4:1—11.
- 岡部助三郎, 1977. レンコン栽培の現況と問題点. 雑草とその防除 (14): 69—72.
- 片岡義孝, 1977. ソウギョによる水生雑草の防除. 同上 (14): 16—19.
- 神田房行, 1986. チミケップ湖のカラフトマリモ. 藻類 34: 326—331.
- , 1986. 春採湖の沈水、浮葉、浮遊植物. 天然記念物春採湖ヒブナ生育地保存対策調査中間報告書; 20—24, 釧路市教育委員会.
- ・小熊美弥子, 1987. 春採湖におけるマツモの分布の季節変動. 釧路市立博物館々報 (306): 5—9.
- ・新庄久志, 1987. 春採湖の水生植物. 天然記念物ヒブナ生育地保存対策調査中間報告書 (釧路市教育委員会編); 15—19.
- 小山 豊・山岸 淳, 1986. オモダカの防除. 雑草とその防除 (23): 29—32.

- 中川恭二郎, 1984. 帰化雑草の分布と環境 [ホテイアオイをとりあげる]. 同上 (21): 14—18.
- 堀 親郎, 1978. ウリカワの生態と防除法. 同上 (15): 37—40.
- 六本木和夫・大塚一雄, 1985. 水稻の栽植密度とクログワイの増殖. 同上 (22): 55.
- 山岸 淳, 1976. 多年生雑草の生態—ウリカワ—. 同上 (13): 29—36.
- Ikusima, I., 1987. Productivity and potential uses of macrophytes. Arch. Hydrobiol. Beih. 28: 221—225.
- Oki, Y., D. Imanishi & K. Nakagawa, 1987. Three submerged aquatic weeds of the family Hydrocharitaceae in Japan. Proc. 11th Asian-Pacific Weed Sci. Soc. Conf. 613—620.
- Muramoto, S. & Y. Oki, 1984. Influence of anionic surface-active agents on the uptake of heavy metals by water hyacinth (Eichhornia crassipes). Bull. Environ. Contam. Toxicol. 33: 444—450.